

New

Renewal

DX
対応コースGX
対応コース

Online

競技会

セット推奨

技能・技術実践研修カリキュラム

コース番号	コース名				期 間	
6402	初めての「規矩術」				令和8年11月26日(木)～11月27日(金)	
開催会場	職業能力開発総合大学校(東京都小平市)				定員	日数
					10	2
研修種別	技能・技術分野	建築設計・施工	技能・技術レベル	L1	技能・技術要素	大工作业(基本)
研修のねらい 及び 到達目標	<p>本研修では、技能五輪や技能検定の課題において重要な要素である「垂木」を対象に現寸の展開図を作成して、部材に墨付けをおこないます。「木造小屋組の墨付け・加工技術(R6改定)」を受講する上で必須となる基礎技能の習得を目的としたコースです。</p> <p>(到達目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平面図から垂木の展開図を作成し、展開図をもとに墨付けができる 					
最低限 必要な知識	器具工具全般についての安全知識を有すること。「大工道具の手入れ(刃研ぎ編)」とセットでの受講を推奨します。					
研 修 内 容	項 目 (予 定)				講義	実技・演習
	1 研修の概要 (1) 規矩術の基本				1H	1H
	2 垂木の展開図作成及び墨付け (1) 平垂木 (2) 配付け垂木 (3) 振れ垂木 (4) その他					10H
	3 習得度の確認 (1) 研修成果を訓練へ効果的に展開するためのディスカッション (テキスト、指導法、ポイント等)					1H
				1H	11H	
リニューアル の概要 及びアピール ポイント	展開図の作成から墨付けまでの一連の作業を通して、規矩術の理解を深めます。規矩術の「初学者」を対象としたコースです。					
研修成果が 活用できる 職務	職務 1		職務 2		職務の内容	
	建築施工		躯体工事		規矩術	
担当教員 (予定)	塚崎 英世、佐畑 友哉(建築施工・構造評価(木造)ユニット)、外部講師					
使用する 機器等	製図機器、さしがね、直定規、三角定規、自由定規、シナ合板(下敷き)					
受講者が用意 するテキスト (予定)						